

やっ報



2015年 1月 3日 No108

発行 松本あきお後援会

TEL (0847-82-2149)

<http://www.kagayakinet.ne.jp/~matumoto-313>

Eメール matumoto-313@sky.kagayakinet.ne.jp



12月議会

旧神石中学校・旧永野南小学校解体など

2億8,851万円余を補正

12月定例議会は、12月10日から19日まで開かれ、議会構成の後、補正予算、条例改正など提案され、いずれも原案どおり可決して閉会しました。

遊休財産解体処分に、1億2,230万円

廃校となり、地元からも取り壊しの要望の出ている、旧神石中学校と旧永野南小学校を解体処分するための予算・1億2,230万円が追加補正されました。

町立病院に電子カルテを導入

2015年12月1日から運用開始の予定

事業費 1億6,588万円

町立病院では、26年度27年度で、電子カルテを導入する事になりました。事業費は1億6,588万8千円です。財源の内訳は、基金から1億440万円。過疎債・病院事業債（借金）で、6,140万円。町費が、8万8千円です。

電子カルテが導入されますと、看護指示や、処置も含め、コンピュータ化されますから、医師・看護師をはじめ、医療従事者が、患者の情報を共有できますからチーム医療に貢献できます。また会計処理も短縮されます。

ふるさと応援寄付金（ふるさと納税）

1億228万円を補正

ふるさと応援寄付金は、寄付金の使い道を指定する事ができるようになりました。本町では、寄付金の使い道として、「若者定住対策」など5つのメニューと、協働の町づくりを進めるため、町内自治振興会の支援。町内のNPO法人に対する支援を設けており、寄付をされる時選択して頂く事にしています。今年度の寄付金は、犬の殺処分ゼロのために、NPO法人「ピースウイングスジャパン」に、1億円・自治振興会に対する寄付金が、100万円、町に対する寄付金が、28万円補正されました。町の施策に関する寄付者に対しては、寄付金額に応じて、町の特産品を贈呈します。

新年おめでとうございます。

年末の「今」のつとめ

献（げん）げん

自民党の圧勝（あつぱん）

まじか。

ムンヘンツェン

り、梅屋（うめや）

しています。

地方や、勤労大衆

にも、行き届く支援

を望まれているのです。

本年もよろしくお

願い致します。

2015年元旦

松本あき

（本紙をもちつて賢治に代わって挨拶致します）





あなたに代わって

おたずねしました。

松本議員の一般質問

◎地方創生法案Ⅱ町の対応は ◎答独自性・主体性を持って取り組む

松本Ⅱ本町の人口は、一万人を割り込むとしていいる。

日本創生会議が、大量の自治体が消滅すると危機感をあおっている。この事は消滅する自治体に金をかけるなど言う考えに繋がる恐れがある。こうした中、政府は、人口

減少に歯止めをかけ、東京一極集中を是正し、地域で住みたい環境を確保するため、「町・ひと・仕事創生法案」を成立させた。この法案に

対する町長の見解は。
町長Ⅱ日本創生会議の意図はどこにあるのか分からないが、自治体はいくつ小さくても消滅する事はない。

松本Ⅱこの法案に対して町が求める点は。
町長Ⅱ具体的な内容が示されていないので、明言はできないが、求めるのであれば、あらゆる画一的なものではなく、地域の独自性・主体性を持った事業に支援して

ついでだ。

松本Ⅱ人口の減少については、自然減と社会減があり、それぞれ異なる対応が必要であり、地方創生を進めれば、人口の減少に歯止めがかかるものではない。本町の事業展開で、自然減少と社会減少に対する取り組みは。

町長Ⅱ目的は、まち・ひと・仕事を一体的に進める事だ。今までの事業展開で、ハード事業では、井関の定住団地など一定の成果は上がったが、ソフト事業は、子育て支援などできる限りの事は取り組ん

だが成果が上がっていない。事業を検証して、過剰のない取り組みを行いたい。

松本Ⅱ法案の2条に、日常生活、社会生活の基盤となるサービスについて、重要・供給を長期的に見通して、現在、将来のサービスの提供を確保と述べてある。

町長Ⅱこの法案での事業は、公共サービスの維持・向上にどう取り組むのか。



明らかになっていないが、各管庁で行っている事業を組み合わせられて行われるのではないかとと思う。

本町では、継続的なサービスを取り組むが、行政でできないサービスは行政でそれ以外のサービスは、協働の町づくりで、役割分担をしながら進めていく。

松本Ⅱ必要なサービスの把握はどのように行うのか。

町長Ⅱ情報収集しながら、管理職会議で検討する。

松本Ⅱ地域の特性を活かした創業の促進・事業活動の活性化による就業の機会を創出とあるが、本町での雇用の創出は。

地域の雇用は、必ずしも民間企業だけでなく町民らが、公共サービスの維持・拡充の観点から、地域雇用の受け皿になる事も必要だ。

町長Ⅱ地域の特性を活かしたと言っ面では、トマト団地の整備で、30戸の農家の入植を予定し、多くの雇用の創出が期待できる。観光についても、帝釈峡、仙養ヶ原等、民間団体が取り組みを始めているので、まだまだチャンスはある。
松本Ⅱ法案に、市町村は、

国や県の総合戦略を勘案して策定するところだが、本町での計画策定は。

町長Ⅱ町でしっかりと方向を見出して計画づくりを行う。

留意点は、施策の分類を明確に行い、その後連携を図ることだと考える。「少子高齢化」の対策であれば、少子化と高齢化は、別の課題であり、個別に検討し具体的な対策を講じていくはならない。一

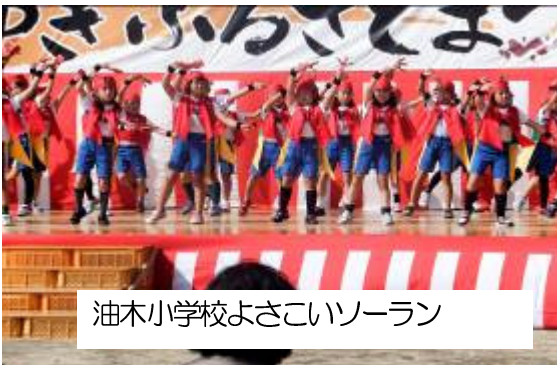
松本Ⅱ地方創生に取り組むためには、大胆な財源措置が必要だが、補助制度は。

町長Ⅱまだ明確にされていないが、各管庁の補助事業を関連付けて活用できるようなイメージを持っている。

問 新年度予算の編成方針は

答 人口減少・少子化対策が課題

松本 日本一住みやすい町づくしの向け「元気・安心・やさしさ」の再構築が必要と思うが、来年度予算ではこの実現に向け、とり組むのが。元気が健康で働き、生活できる環境づくりを。安心・安心して生活できる環境・防災対策など。やさしさ子ども・高齢者・傷病者を持たれた人など、誰もが安心して暮らせる。



油木小学校よさこいソーラン

と少子化対策である。定住者の確保、若者が夢と希望を持ち、安心して子育てができる環境づくりと雇用の創出、働く場所の確保を最重要課題として予算編成に取り組む。具体的な内容については、今後、各課において検討する。松本 少子化対策は、子育てから始まっている。その前の対策が必要だ。

町長 婚活対策にも取り組んでいるが、その前に、女性が住んでみたいと思われるような町づくりを取り組み、女性に優しい町づくりが必要だと思つ。

松本 これらの課題は全て関連している。各課で検討されるのは当然であるが、縦割りの行政にならないよう、しっかりと連携をとって実効ある予算編成を望む。

人口減少に歯止めを

人口減少対策推進本部を設置

神石高原町の12月1日現在の人口は、1万0011人で、1万人を割るのは時間の問題となつていきます。町では、人口減少に歯止めをかけるため「神石高原町人口減少対策推進本部」を設置しました。

本部長は、牧野町長、副本部長は、埴本副町長、本部長は、全管理職があたります。

推進本部は、



ワーキングスタッフ会議

- ① 調査・研究に関する事
 - ② 人口減少対策に係る施策の企画・総合調整に関する事
 - ③ 人口減少対策に係る施策の推進に関する事
 - ④ その他人口減少対策に関する事
- を取り組めます。
- 具体的な取り組みとして「神石高原町人口減少対策推進本部ワーキングスタッフ」を設置して、調査研究資料及び情報の収集、施策の具体的な検討などを行います。
- メンバーは、町の若い職員、地域起こし協力隊、青年会、女性会、PTA、保育所保護者会、など31人で構成されています。

人口の推移

2014年12月1日	10,011人
2010年・国勢調査	10,350人
2020年・社人研推計	8,209人
2030年・社人研推計	6,453人
2040年・社人研推計	5,085人

神石高原町の

合計特殊出生率は(1人の

女性が生涯に産む平均子ども数の推計)

1.87人

広島県内でトップ

全国で64番目

これからの町づくりを考えると、若い人が、新鮮な発想で行い、人口減少対策の計画書の作成、推進本部への報告を行う予定です。

ワーキングスタッフは、3月上旬までに10回のワーキングスタッフ会議を行い、人口減少対策の計画書の作成、推進本部への報告を行う予定です。

ワーキングスタッフのリーダーは埴本副町長、サブリーダーは、入江町づくり推進課長があたります。

ワーキングスタッフは月2回会議を行い、現在5回の会議を行い、現状認識や、神石高原町の魅力、人口減少対策の重点課題などについて協議しています。

あたらしい議会構成が決まりました

皆様のご期待に応えられるよう全力で頑張ります

神石高原町議会構成【2014年12月10日改選】

議 長	藤 田 晃 己	常 任 委 員 会				
		総務文教常任委員会		産業建設常任委員会		
副 議 長	松 本 彰 夫	委員 長	橋 本 輝 久	委員 長	横 尾 正 文	
		副委員 長	久 保 田 龍 泉	副委員 長	村 上 克 朗	
監 査 委 員	寄 定 秀 幸		松 本 彰 夫		藤 田 晃 己	
			木 野 山 孝 志		片 山 元 八 郎	
			小 川 清 治		丸 山 達 夫	
			妹 尾 幸 太 郎		寄 定 秀 幸	
			横 山 素 子		赤 木 俊 二	
神石高原町議会議員議席番号氏名	第14番	藤 田 晃 己	議 会 運 営 委 員 会		議 会 広 報 広 聴 調 査 特 別 委 員 会	
	第13番	松 本 彰 夫				
	第12番	片 山 元 八 郎	委員 長	村 上 克 朗	委員 長	横 山 素 子
	第11番	村 上 克 朗	副委員 長	久 保 田 龍 泉	副委員 長	赤 木 俊 二
	第10番	木 野 山 孝 志		片 山 元 八 郎		橋 本 輝 久
	第9番	丸 山 達 夫		木 野 山 孝 志		横 尾 正 文
	第8番	寄 定 秀 幸		小 川 清 治		妹 尾 幸 太 郎
	第7番	小 川 清 治	福山地区消防組合議会		広島県後期高齢者医療広域 連合議会	
	第6番	久 保 田 龍 泉				
	第5番	橋 本 輝 久	組合議員	橋 本 輝 久	連合議員	片 山 元 八 郎
	第4番	横 尾 正 文				
	第3番	妹 尾 幸 太 郎				
	第2番	横 山 素 子				
	第1番	赤 木 俊 二				



走ってきました
第33回蒜山高原マラソン
10月19日
種目 ハーフマラソン
順位 1時間56分18秒
40歳以上の部 244
位 全体 (560人中)
389位(940人中)
宮島クロスカントリー全国大会
11月30日
種目 15キロ・60歳以上